

■ 機関紹介 ■

会社概要

北海道の南西部，平成21年開港150周年を迎えた歴史ある港町，函館市に当社は位置している。主な環境測定業務は，計量証明事業，作業環境測定，水道水質検査であり，「正確な状況把握」「信頼性あるデータの提供」「責任あるコンサルティング」を基本コンセプトに，地域に貢献する企業として今日に至っている。

沿革

昭和56年3月 (株)環境科学研究所創立
 昭和56年10月 計量証明事業登録(濃度)
 昭和56年10月 作業環境測定機関登録
 昭和56年11月 建築物飲料水水質検査業登録
 平成6年10月 計量証明事業登録(音圧，振動)
 平成12年7月 水道法第20条第3項登録
 平成18年7月 ISO9001認証取得
 平成18年9月 温泉分析施設登録

業務内容

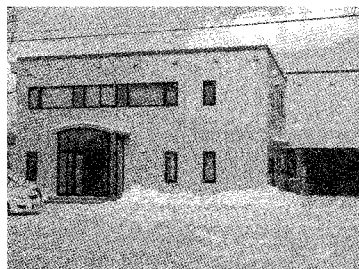
作業環境測定：粉じん，特定化学物質，金属類，有機溶剤，騒音
 石綿：事前調査，定性定量分析，気中濃度測定
 環境測定：大気，悪臭，河川・海域・湖沼等の水質，土壌など
 水質分析：水道法20条検査，建築物飲料水，温泉分析，工場排水，プール水，浴槽水など
 室内環境測定：ホルムアルデヒド，VOC，農薬

騒音・振動測定：環境，交通，工事，設備など

ビル管理業務：空気環境測定，貯水槽清掃・維持管理，排水管清掃など

作業環境測定の実施状況

当社が平成20年度に実施した単位作業場所の構成比率は，粉じん30%，特定化学物質30%，鉛2%，有機溶剤34%，騒音4%程度である。管理区分別では，第一管理区分81%，第二管理区分5%，第三管理区分14%であった。近年は，石綿除去工事に係わる気中石綿濃度測定，医療機関におけるエチレンオキシドおよびホルムアルデヒドの測定依頼が増加している。



株式会社 環境科学研究所

終わりに

当社は，地域社会に信頼される作業環境測定機関を目指し，積極的に精度管理事業および研究発表会等へ参加しており，精度の向上，新技術・情報の収集に努めている。今後は，リスクアセスメント関連のばく露濃度量測定，リスク評価などを，作業環境測定業務のサービス向上と他機関との差別化を目的として習得していきたい。

<http://www.leskk.co.jp/>